

エンドウ



豆を食べる“実エンドウ”と豆が大きくなる前に若取りし、さやごと食べる“サヤエンドウ”とがあります。完全に熟して豆として収穫するのか、やわらかい豆の状態では収穫するのか、さやごと食べられるくらいに若取りするので違いができます。

作型

寒さには強いが、生長するにつれて耐寒性がなくなってくる。厳寒期を迎える前に敷きわらをするとともに、北側を土寄せして風よけをする。
春の生長が盛んな時期には、月に1回追肥すると草勢が維持でき収穫期間を長くすることができる。

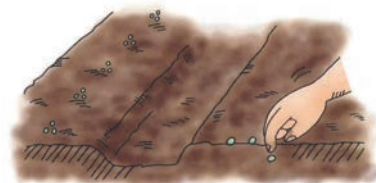
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	品 種 名
普通栽培						■ ■ ■					○ ○		さや取り(成駒・白花兵庫絹さや・赤花絹さや) 実取り(ウスイ・グリーンピース) スナック(ジャッキー・あまいエンドウ)

○：種まき ■ ■ ■：収穫

畑の準備・定植

土づくり aあたり	
堆肥	300kg
セルカ(有機石灰)	20kg
BMようりん	2kg
植え付け1ヶ月前に土と良く混合	
元肥 aあたり	
油粕	10kg
畝立時施用	

- 1条植え：畝幅120cm 株間40cm
- 1ヶ所2~3つぶまきとし、薄く(2cm)覆土する。
- 種子を20℃の水に2~3時間浸し、十分水分を与えてから播種すると発芽しやすい。

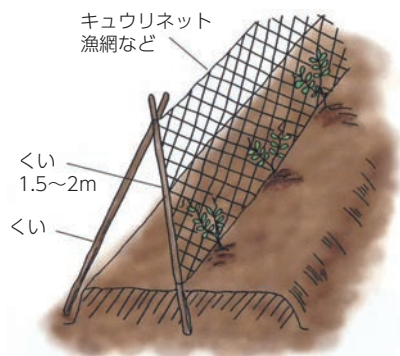


間引き

- 草丈が7~8cm位になったら1ヶ所2本立てにする。
- 間引き後、保温のため敷きわらをする。北側を土寄せして風よけを作る。

整枝・土入れ

- 巻きひげが発生するようになったら、つるがからみやすくするためにキュウリネット、漁網等を張る。
- 枝が混んできたら、莖葉に十分光が当たるようにふところの枝を整理する。



追肥・土寄せ

- 3月中旬：野菜専用肥料4kg/aを施用後、軽く土寄せを行う。

防除

病害虫名	耕種防除
アブラムシ	光反射テープを畝上に張る
ハモグリバエ	
うどんこ病	風通しを良くする

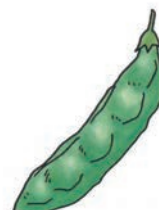
収穫



実エンドウ
子実がよく充実し、さやがふくれて表面が光沢を失い、ざらざらするようになったときに収穫する。



サヤエンドウ
さやが平らで、外から子実の形があまりはっきりわからないうちに収穫する。



スナックエンドウ
若さやのうちから収穫できるが、子実が大きくなって、さやの断面が円形になるくらいふくらんだ頃に収穫時期。

チンゲンサイ



抗発ガン作用や免疫賦活作用で知られているβカロテンが豊富に含まれているチンゲンサイは、柔らかくて歯ごたえが良く、煮崩れしにくいいため、炒めものや煮込み料理に向いています。

作型 涼しくなってから播種する秋まきは作りやすい。11月～3月まきはトンネル、ハウスが必要。播種時期をずらし、長期間収穫するとよい。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	品 種 名
ハウス・トンネル												上海、武帝、青美 (11月～3月まきは、 トンネル・ハウス栽培)	

○：種まき ■■：収穫

畑の準備・定植

土づくり aあたり	
堆肥	300kg
セルカ(有機石灰)	10kg
7～10日前に施用し土と混合	
元肥 aあたり	
醗酵鶏糞	30kg
畝立時施用	

- 畝幅 100～120cm
- 畝高 ○露地、トンネル 30～40cm
○ハウス 10～20cm

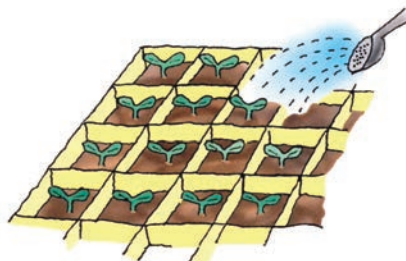
定植

- 黒マルチをし、保温、雑草防止、生育促進をはかる。
- 株間 15cm
- 条間 15cm (4条植)
- 植え付け後は、十分灌水する。



播種・育苗

- セルトレイ (72穴) 本葉3～4枚で定植
- セルトレイ (128穴) 本葉2枚頃に定植
- 軽く覆土し発芽するまで乾燥しないように灌水する。



収穫

- 草丈 15～20cm
- 植え付け後30日前後で収穫となる。
- 取り遅れないようにする。



防除

病害虫名	耕種防除	薬剤防除
白さび病	風通しをよくする	
べと病	発病株を取り除く	
コナガ	寒冷紗等を用いる 早期発見し除去する	アニキ乳剤 1,000～2,000倍 100～300リットル/10a 収穫前日まで 3回以内